

平成 2 9 年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病（No. 5）

平成29年4月17日
鳥取県病害虫防除所

表 1 病落葉からの子のう胞子飛散状況（調査地点：鳥取県園芸試験場）

単位:個			
月・半旬	平成 2 9 年	平成 2 8 年	平年（H19～28）
3・5	0	0	－
3・6	1	0	0
4・1	1	0	0.1
4・2	19	0	2.0
4・3	0	0	4.2
4・4		0	2.3
4・5		1	2.8
4・6		0	1.7
5・1		0	0.9
5・2		0	0.8
5・3		0	1.5
5・4		1	0.7
5・5		0	0.1
5・6		0	0.1

注) ーは欠側

表 2 果（花）そう基部病斑からの分生胞子飛散状況
（調査地点：鳥取県園芸試験場）

単位:個			
月・半旬	平成 2 9 年	平成 2 8 年	平年（H19～28）
3・5	0	0.3	－
3・6	2.6	2.4	6.2
4・1	6.2	8.4	6.4
4・2	7.1	5.7	4.6
4・3	2.0	0	9.7
4・4		2.0	3.5
4・5		10.1	3.4
4・6		19.8	5.7
5・1		0.8	0.6
5・2		9.8	2.7
5・3		1.3	1.3
5・4		93.9	10.6
5・5		8.4	61.0
5・6		34.2	5.8

注) ーは欠側。＊は無降水のため調査未実施。

＜情報の内容＞ **4月第3半旬調査結果**

- ・病落葉からの子のう胞子の飛散は、認められなかった。
- ・花そう基部からの分生胞子の飛散量は、平年並であった。

＜参考＞

- ・子のう胞子採集方法
病落葉（前年採取）上に設置した静置式胞子採集器内にグリセリンゼリーを塗布したスライドグラスを静置（2 4 時間）し、スライドグラスに付着した胞子数を調査した。
- ・分生胞子採集方法
雨滴法（ロートを罹病した腋花芽の下に設置）により採取した雨滴中の胞子数を降雨日ごとに調査した。